



ことし人形を載せた菅原町の山車



蔵の町を進む



それぞれの山車が囃子を披露



すべてのちょうちんに通町の文字が入りました



舞台を回し、囃子を披露



人の波の中を山車は進みます



4台の山車が集まっでの曳っかわせ



連雀町交差点での曳っかわせ



囃子台の中からの目線



市役所本庁舎前での山車をぞろい。左ページは18日、右ページは19日の様子



りりしい横顔



松平伊豆守信綱の子孫、大河内元冬さん(左)と大河内眞さん(右)

まっりの1コマ 2008川越まつり

10月18日・19日の2日間行われた、ことしの川越まつり。天候にも恵まれ、多くの観光客の皆さんでにぎわいました。

ことしは氷川祭発祥360周年。祭りを奨励した当時の川越城主松平伊豆守信綱の子孫、大河内元冬さんと大河内眞さんが、祭りに参加しました。

このページでは、2日間の祭りを盛り上げてくれた皆さんの様子をご紹介します。



125人の小学生が参加した、狸々の山車曳き回しを先導する、舟橋功一川越市長



2台の山車が並びます



NHK連続テレビ小説「つばさ」の撮影も行われていました



手古舞の晴れ姿



外国から来た皆さんも川越まつりを満喫



山車を向かい合わせ、囃子の競演



さあ、盛り上がりましょう



山車行列の後方で六軒町の皆さんが清掃活動をしていました



ぞろいのはんてんを着て、清掃活動